



# 戸田1年生、まちを行く!

## 第20回 戸田のまちを彩るイルミネーション



早いもので、もう12月。この時期になると思い出すのは、子どもの頃のクリスマス。みんなでツリーの飾り付けをしたこと。サンタさんに会いたくて夜更かしたこと。そして、家族で見に行ったイルミネーションのこと。まるで別世界にきたような、キラキラと光り輝く幻想的な光景は、大人になった今でも目に焼き付いている。あの日の幸せな思い出の1ページを、我が子にも残してあげたい。そんな親心をくむかのように、戸

田では12月になるとあちこちでイルミネーションが点灯し始める。中でもこどもの国周辺では、地域全体でなんと26.3万球ものイルミネーションが灯るらしい。コロナ禍で楽しみが少なかった子どもたちから、仕事帰りの大人たちまで、市民の心を暖かな輝きで包んでくれる、幸せなひととき。イルミネーションのようにキラキラ輝く子どもの笑顔とともに一年を終えられるように、さあ、夜の戸田さんぽへ繰り出そう。

### 今月の注目スポットはここ!

#### こどもの国地域 イルミネーションエリア



#### 利用者の声

毎年楽しみにしています。子どもたちのお気に入りには「ロータリーの森」で、カラフルなイルミネーションで彩られたトンネルを楽しそうに駆け回っていました。

クオリティが高く、こんなイルミネーションが市内で楽しめるのはありがたいです。子連れで行きやすく、子どもも「すごーい」と言って大喜びしています。

毎年テーマが違うとは知らなかったです。コロナ禍で家にいることが多かったので癒されました。

12月になるとこどもの国や戸田公園駅周辺、各商店会\*など、市内の各所でイルミネーションが点灯します。こどもの国地域イルミネーションでは、戸田公園駅から中央通りに向かうエリアを中心に、病院や商店、個人宅まで、地域が協力し合い、青と白を基調とした明かりが戸田の夜を明るく照らします。こどもの国では子どもたちに楽しんでもらえるよう、毎年テーマを決めてカラフルな装飾に。今年のテーマは「地域の絆」です。2021年最大のイベントである東京2020オリンピック・パラリンピックにちなみ、皆さんの絆がより深まるよう「五輪のハート」が点灯します。※今年度は本町商店会のみ実施



イラストレーター  
アイヨウコ

埼玉県民。イラストレーター。小学生男子2児の母。家事に仕事に育児に毎日バタバタ過ごしています。イルミネーションを見るともう12月!? と焦るようになってしまいました…。キラキラしてた頃の心を取り戻したいです。

## こちら、とだっ子情報局

とだっ子情報局では、戸田にまつわる楽しい情報をクイズ形式でお届けします。  
今回は、こどもの国のイルミネーションについてのクイズです。



こどもの国の  
イルミネーションには、  
次のうちどんなひみつが  
隠されているでしょう?



### 正解は全部!

児童センターこどもの国では毎年12月上旬から2月中旬まで、およそ7万個の電球を使ったイルミネーションを飾っています。施設の周りを囲むフェンスを始め、森のゾーンや芝生のゾーンに広がる色とりどりのイルミネーションは、実は職員がつくったもの。チューブで一筆描きした動物や、木に隠れている動物など、見る人を楽しませる工夫がたくさん施されています。今年はオリンピックイヤーのため、大集合した動物たちとともにスポーツの祭典のようすを表現します。ぜひ、かわいい動物たちのイルミネーションを見に来てください。



チューブでつくった木のイルミネーション



光るフクロウも、日中は茂みでスタンバイ

- ① 一筆書きのイルミネーション
- ② 動物モチーフのイルミネーション
- ③ タイマー式のイルミネーション

